

令和5年度第3回白井市文化会館運営協議会会議録（概要）

1. 開催日時 令和6年3月15日（金） 午後3時00分から午後4時30分まで
2. 開催場所 文化センター2階 かおりホール
3. 出席者 委員 佐藤会長、吉井副会長、白岩委員、佐藤委員、中山委員、坂巻委員
野口委員、長野委員
4. 欠席者 今井委員、堀江委員
5. 事務局 高花センター長、芳賀係長、渡邊主任主事、正木主事
6. 傍聴者 3人
7. 会長挨拶
8. 議題 (1) 令和5年度自主事業について
(2) 令和6年度予算（案）について
(3) 文化会館の運営方法について
(4) 文化会館の自主事業の運営について
その他
文化センター改修等事業について
9. 議事 以下のとおり

1 会議開催

2 議題（1） 令和5年度自主事業について

（事務局説明）

①資料1について、千葉交響楽団の県民芸術劇場公演については、非常に良い演奏会であった。今後も、県の補助金を受けて行うことは可能なのか。（会長）

→今回、文化会館で演奏会を実現したので、次回にもつながるものと考えている。（事務局）

②千葉県の事業で、今回、文化会館の職員の方が頑張っていて、県の補助を受けて千葉交響楽団の演奏会や、前回紹介があった宝くじ公演の話など、市の予算だけではできないことを企画していただいている。とても感謝申し上げる。クオリティの高い催し物は予算がかかるので、補助金等をうまく活用して実施して欲しい。委員の方も、もしそういうアイデアがあれば、前向きに文化会館の職員に提案いただければありがたい。それぞれの分野で専門家もいるので、ぜひよろしく願います。（会長）

③観客の方の年齢層はどうだったのか。（委員）

→内容がクラシックなので、年齢層の高い方々が多かったかと思う。（事務局）

④アンケートの集計は、まだ集まってきてないか。（会長）

→まだ集計中である。（事務局）

⑤プログラムにQRコードがあって、それを読み込んで「アンケートを書いてください」というアンケートだったので、まだ集まりきっていないと思うが、年齢層は、だいたい50代、60代くらい。学生の枚数を教えて欲しい。（会長）

→高校生以下のチケットを29枚販売した。（事務局）

議題（２）令和６年度予算（案）について

（事務局説明）

- ①令和６年度歳入で 1,950 万円、歳出が約 3,700 万円で、この差の約 1,800 万円位が赤字である。この部分が市の負担になるという考え方でよいか。そのため、今文化会館の持っている市から得られているお金。これを運営するに当たって 2,000 万円弱のお金が我々の手元で運営されていくといった考え方でよいか。それともう一点、委託料が 2,700 万円ほど増えている。もう少し細かく説明できるか。（会長）
- 事業 01 の管理運営に要する経費の中の委託料が最も額が大きい。その中でも舞台管理業務委託料の増で、それが 648 万 1 千円の増額となっている。（事務局）
- ②これは、人数が増えるのか、そうではなくて、単純な値上がりなのかそういった内訳を見ないと予算は了承するとは言いにくい。また、舞台管理業務委託というのは専門業者の舞台スタッフのことで、その方々が所属している会社があるのか。（会長）
- 個人ではなく、会社の方に委託している。（事務局）
- ③その会社が、見積もりを上げてきたのはなぜか。（会長）
- この委託については 3 年間の契約をしている。今の契約は令和 3 年から 6 年度であるが、年度の途中までである。今回契約の切り替えということで見積もりを頂いた。人件費などが上昇しており、少し先を見通したような見積もりになった。これらを考慮して、積算して額が上がったものである。これから一般競争入札を行うので、通常はもう少し下がると考えられるが、昨今の人件費の上昇等が響いている。（事務局）
- ④歳入の文化会館使用料は自然増なのか。コロナが完全に明けてもう少し増えるという見通しでいいか。（会長）
- 実績も踏まえ積算した。（事務局）

議題（３）文化会館の運営方法について

（事務局説明）

- ①前提条件として、市は文化会館の指定管理についてどう捉えているのか。公民館等がやっているから文化会館も取り組んだ方がいいというレベルなのか。それとも、どちらかというところ積極的に取り組むべきなのか、事務局の方の考えをまず教えていただきたい。（会長）
- まだどちらがどうかということはないが、運営を進めていく中で、選択肢として直営がいいのか、一部委託を増やしていった方がいいのかなど、指定管理に移行するということが県内各地で進んでいるので、検討材料としている。ただ、まだ市としてどちらかにしたいという案はない。他、前回の会議で、例えば指定管理になったときに運営が不安だなどのご質問もあったので、予算的な面などの基礎資料をご提示しながらご意見を頂く段階と考えている。（事務局）
- ②確認だが、文化会館の運営については、最初、改修工事の費用から文化会館の維持が難しいとの話から始まったのではなかったか。（委員）
- 今回の指定管理とは改修後に多分議論になると思うが、あり方検討委員会の改修の件とは別物か。それが絡んでいると、また議論の話が変わってくる。（会長）
- 改修をどのようにやっていくかということになる。その後にソフト的なものも検討はしていかなければいけないと思っている。運営方法によって、多少改修工事の内容も変わってくるかもしれない。ただ、確かに御指摘のとおり、両方を一緒にやると非常に事務が煩雑になるので、この点は再考したい。但し、改修の内容と一緒に、運営についても多少議論をしていく時期に来ているというところである。（事務局）
- ③前提条件としては改修ありきの話で、指定管理者も話が持ち上がっているという考え方で議論した方がいいと考える。両者をきちんと議論すれば済む話だが、委員の皆さんの疑問が増えるので、この点を考慮して欲しい

い。(会長)

④この件は、文化会館の皆さんが市の職員としての立場での話をしているのか、文化会館を運営している外郭団体などの立場で話をしているのか。当然、市との掛け合いの中で、こういう予算が出れば、直営のほうが安くなるから、当然そのままが良いという話になると思う。指定管理者の導入について、皆さんが市の職員としての立場で話をしているのか、どちらの立場なのか、確認したい。(委員)

→我々一般行政職員なので、その立場で指定管理についても検討させていただいている。(事務局)

⑤私たちは文化会館運営協議会なので、文化を醸成するための施設の予算はできるだけ沢山つけてもらいたいという基本の立場である。例えば、市の職員として単に市の経費を全体として安くする、もしくは今、職員が少なくなってきたので、文化会館の職員も市の職員なので市役所の方に吸い上げて、運営はどこかに任せの方が良い等、指定管理にする理由がよくわからないから私たちも悩んでしまう。そのため、運営に関する考え方が明確になったら、もう少し詳しい議論ができると感じた。(委員)

→今日は、回答は用意していないが、例えば来年度以降に基本計画を進めていく中で、ランニングコストやインシヤルコストなどを検討していくことになり、例えば市としては直営がいいのか指定管理がいいのかなどについて、場合によってはご提案させていただく。この件を議題としているのはそのために様々なご意見を頂くためである。(事務局)

⑥今回の指定管理者の話は、このまま進めるとおそらく混乱する。指定管理者になった場合にサービスの質が落ちないかどうか心配があるが、費用的なところは今回理解した。継続の議論にしていきたい。(会長)

→1つの案として何回か出させていただいて、ご質問いただいた資料に回答できるようなものをご用意したが、会長はじめ、いろいろご意見いただいたが、確かに市の姿勢など、おそらく今皆さんの一番関心事はサービスの質の問題と感じたので、この指定管理については一度今回で終わりにして、基礎資料をご提示させていただいたということでご理解頂き、次にこの議題を提示するのは改修の話がもう少し進んでからの方がよいと考えたので、よろしければそのように進めさせて頂く。(事務局)

⑦運営方法についての議論はここで一度保留とする。(会長)

議題(4) 文化会館の自主事業の運営について

(事務局説明)

①今まで議論に従っての基本的な素案である。来年度の自主事業のテーマをこれから決めていく問題だと思いが、それに向けて意見を踏まえて意見があればいただきたい。(会長)

・事務局補足説明

自主事業については、先に行われた市議会の予算審査特別委員会で予算の減少とともに事業内容も衰退していることから廃止した方が良いという意見と、逆に、自主事業を盛り上げていくためにもっと予算を配当してもらおう働きかけていくことが必要だとの意見が出された。

②市議会予算委員会意見に対しては、全く同感だが、予算については、文化会館として市に予算を計上して、それが通る、通らないという問題はある。私としては当初3,000万円位あったときは、ベルリンフィルの相談が来たり、様々な催し物があった。そのところまでまた戻してくれるといい。市民参加型のものと市民を呼び込む大きなイベントの2本立てを考えていただけると、より活性化するのではないかなと思う。(会長)

③予算の問題などが色々ある、知名度がある人を招へいすると、費用もかかるというところと、費用をかけずに色々な団体を呼ぶということに関しては、今まで通り続けていけるのではないかな。文化会館は、持続可能ということでもよろしいか。そうでないとここから先が難しいので、それにあたって予算の確認以外にどこに焦点を当てて議論をしてよいのか。この協議会の回数からすると焦点を絞っていったほうが良い。PRをどう進める

等、例えばお金がかかるチラシなど、広告費に予算がかけられないのであるならば、それ以外にどうしたら何かもっと PR が市民に伝わるかを考えてみるのも良い。例えば、演奏会が終わったら、メンバーと交流会をロビーでやるとか、庭を使ってお茶会をやるのも一案と思う。(委員)

④現状は市の職員に限られた予算の中でやりくりをして考えていると思う。それを報告いただいて、我々もこの場でどんどん意見を出さなければと思っている。他、例えば、演目は職員の方が音楽事務所と調整して決定しているのか。(会長)

→色々な提案が電話等でもあるが、予算の関係がネックになり、実現できていないところがある。(事務局)

⑤運営協議会は年に2回、3回なので、例えば自主事業について、会議とは別に話し合う会を設けてはどうか。(会長)

⑥この文化会館は聞く話によれば、秋本町長が非常に文化に思い入れが強く、他のところに負けない立派なホールを作って文化の拠点にしようという思いがあって建てたと聞いている。色々考えていると、確かにこの市の規模で文化会館があり、中庭にもきれいな道がある。他、隣に公園があって、市の中でこれだけ大規模に整備されていてきれいで、色々なことができる魅力的な場所は少ないと思う。又、少子化で税収が減って、色々な予算をどんどん削っているという一面も理解はできるが、逆にせっかくいい施設があるのだから、それを呼び水にして子育て世代をどんどん白井市に呼び込むように、市の総合計画の中で、文化会館を廃れさせないでもっと一大拠点のような位置づけにしていくなどの発想があってもいいのではないのか。(委員)

⑦これだけ立派な施設というが、一般的には規模が小さく座席数が少ない。大ホールで定員800席では世間から相手にされない。例えば、小中高校の児童生徒の演奏会とか、そういうのは全然問題なくできるが、採算の話になると、白井市文化会館は狭いので興行などはできないなどの話はあるのか。(委員)

→例えば近隣だと森のホールとか八千代市民会館とか1,200から1,500席など大きいホールがあるが、そういった施設では興行として有名な歌手を呼んだりしている。実際、白井市で興行をやりたいので借りたいというような声が無いのは事実である。(事務局)

⑧1,000名を超えるホールでないところとある程度の集客ができないという事実はある。(会長)

⑨席が埋まらないのを、どうしたらいいのかという問題は、どの館でも同じ。なおかつ白井市はクオリティ高い施設をどう維持していかなければならないかという問題もあり、指摘されているとおり課題は営業だと思う。そこで、一つ強みはプラネタリウムがあり、郷土資料館もセットになっているところである。例えばプラネタリウムのナレーターに有名な声優さんと呼んでみるとか、そうすればサイン会もできるし、子どもたちにアニメの何々に出演していると言えば、来てくれる。そこで夢も膨らむし、郷土資料館も大河ドラマに関連した資料があれば、歴史学者の先生にお願いして来館して話をしてもらえないか。そのような形で少しずつ知名度を上げていけばプロデュースも可能になるのではないかと思う。(委員)

⑩大変なことだが、いずれにしても現状を脱していかなければならないと思う。私も先日の名曲コンサートを聞きに来たが、やはり響きの良さというのは本当にピカイチだと思う。空いているのであればプロの楽団に大ホールを練習場として売り込むというのはできないのか。(委員)

⑪かなり色々な話が出てきたが、アイデアもたくさん出てきたと思う。運営協議会の中では、このようなアイデアを聞く会を開催してくれると前向きで楽しいと思う。そういう事も考えていただけると、楽しく1時間喋る会などでもいいと思う。自主事業の企画も運営方法も、色々な面で、みんなで楽しく議論する会を職員の方で企画していただけると嬉しい。(会長)

→今非常に貴重なご意見をいただいた。どうしても市役所は単年度会計であるため、4月以降でない自主事業のテーマ設定に入れないので、いつも年度末になってしまっているという面もあるが、謝礼などないがお集まりいただき、自主事業や PR についてご意見をいただけるような機会を設けることを検討させていただきた

い。(事務局)

⑫予算に限りはあるが、夢のある会を広げていった方が良いと思う。(会長)

⑬人口が少ないと税金も増えないので、白井市は人口を増やすということを市役所全体で考えているのか。満席になると予算が付きやすいということを考えると、やはり人口が少ない。予算がないと改修工事もできない。結局、予算のない中で、まずは人口を増やして人を呼び込んで、そして予算を多く獲得できるようにしていくのは簡単ではないと思う。この点、市の職員はどう考えているのか。(委員)

⑭市としても人口増加の対策はやってるのではないか。その一端だけでも教えてほしい。(会長)

→市役所職員も教育、福祉から都市計画、上下水道、総務、企画、財政、いろいろな部署があり、その部署が所管する事項について、一生懸命やっているというのは職員としての務めだと思う。その中で、文化会館の職員は会館を一生懸命やるというのは大前提だと思う。ただ、市役所全体の予算のバランスの中での位置づけや事業計画があってそこで査定があるのが現状である。また、白井市は、都市計画について言えば、ほぼ千葉ニュータウンは開発が終わっている。新しく住宅を建てるなど市街化を進めていくところと、市街化を調整する区域の線引きをしているが、市街化区域はかなり開発が進んでいる。人口動態から言うと、人口の出入りは拮抗している。なぜ人口減少が進んでいるかという、出生数よりもお亡くなりになる方が多いため、微減という状況である。年間で数百人ずつぐらい減っている状況である。あとは外国人人口は少し増加している。市長が議会などで、人口増加というよりは企業誘致を進めたいという発言はあったと思っている。そのため、なかなか人口の急激な増加というのは難しいところはあると思う。(事務局)

⑮人口については、また別の議論かもしれないが、せつかくこの魅力ある場所をうまく発信していくこと。そのことによって人を呼び込むという、我々のできることをまず実行するというで考えてほしい。(会長)

その他 文化センター改修等事業について

(事務局説明)

①中ホールの舞台の段差をなくして多目的ホールのようにするという話を、この場で聞いた記憶があるが、それはどのようにするのか。段差があるのとないのとでは音楽をやる人にとっては、かなり感じが違ってきちゃう。(委員)

→あり方検討委員会の中では色々議論が出て、全体をフラットにして広く使うとか、部屋を分割して使うとか。他には貸しスタジオみたいにするなど様々な意見が出た。最終的にどうなるかわからないが、トータル的に検討していくので床をフラットにするというのは決定したわけではない。検討項目の一つである。(事務局)

②大規模改修では、改修の内容は具体的には、まだ決まっていないということによいか。(委員)

→具体的なところは決まっていないが、一つは現行法令への改正に対応させる。特定天井がそれに該当する。大ホールの天井以外にも細かいことを言うと、エレベーターも煙がフロアに充満しないように改修が必要な他、時代の流れなので、バリアフリーをもっと進めるなど、そういうところは必ず行う必要がある。もう一つは30年経っているので、劣化した設備や機械を更新しなければいけない。ただ、その更新をどこまでやるのか、どのようにやるのかというところはこれから検討することになってくる。例えばホールではないが、図書館については、どれくらいの規模が適正なのかということも議論にはなってくる。(事務局)

③これから2年間かけて、準備室を立ち上げて具体的な業者を選定して、その中で議論して、今みたいなことを全部詰めていくという作業をやるということか。(会長)

→そのとおりである。準備室の職員は4月から配置の予定で、策定を手伝っていただける業者は4月から募集をするので、長期になる。又、市役所の庁舎と同じように、文化センターは白井市にとっては大規模な施設となるので、少し時間をかけて検討していくため、職員だけではなくて運営協議会の皆様にご相談しながらとい

う計画となっている。(事務局)

④基本計画を立てる手順について、2カ年のスケジュールを、少なくとも運営協議会各4館で共有化してほしい。それを確認して我々が話をしたいということになるのである程度、決まってから協議してくださいと言っても、今日みたいにペンディングというような話にもなってしまうので、そうではなく、できるだけ素案の早い段階での協議をお願いしたい。(会長)

⑤前の段階では教育委員会の基本方針の文書が出たという位置づけだったのが、もう市の方針としてある程度承認されたという理解でいいか。(委員)

→教育委員会の方針を市の政策を決定する行政経営戦略会議という会議に報告をして了承を受けたので、教育委員会の方針が、今後策定する基本計画の基礎となる。(事務局)

⑥市としての方針が確定しているので、今度、それについては議会の承認が必要か。それとも、改修工事の予算など議会に提案されるのが市の方針になると思うので、それを2年間かけて作るという段階という理解でいいか。(会長)

→基本計画の段階ではまだ工事費というのは予算に出ていない。計画をどのように決めていき、市民の皆様にお知らせをして議会へ報告や提案をするのは、まだスケジュールができていない。(事務局)

⑦それでは、先ほどの話を踏まえて、基本計画の立案にあたる流れを共有いただけるとうれしい。(会長)

5 会議閉会